

## 高浜も川内も、原発再稼働は許さない 住民説明会も開かない、住民無視は論外



▲ 審査書合格に抗議する京都市民



▲「原発銀座」若狭湾に建つ高浜原発

規制委員会は、若狭湾にある関西電力・高浜原発の審査書を「合格」させました。12日当日、全関西—全国で抗議行動が巻き起こりました。高浜原発で事故が起これば、京都府や滋賀県にも大被害が出るので当然です。

### ●住民説明会さえやらない、高浜町長

川内原発では、国—県—薩摩川内市が一体となり、再稼働「同意」の範囲を市と県だけに絞りました。スピードアップのためです。福井県と高浜町も、それを真似するつもりです。

それどころか、高浜町長は住民への説明会を開かない、と言っています。説明ビデオを各戸配布するだけで、住民と向き合う、意見を聞くことを拒否しているのです。鹿児島県の6回の説明会では、批判が多発しました。その「反省」でしょう。「原発のあるところ、民主主義が

死ぬ」という事態はぜったい許せません。

### ●九電社長に、再稼働反対の声を届けよう

「原子カムラ」は情報や「反省」を共有、互いにつながっています。私たちも、全国の原発のある町の人々とつながりましょう。なにより川内で「良い前例」を作ることが重要です。

鹿児島県の「3・11実行委員会」は3月2日、博多の九電本店を包囲し、社長に強力な申入れ行動を行います。そのため、「九電が原発は安全だというなら、30キロ圏内の全自治体で説明会を開け」という趣旨の署名運動を行っています(裏面参照)。各議会にも陳情を提出済。皆で九電や議会への働きかけを強めましょう。

.....  
★3月2日1時～九電本店(博多)申入れ行動  
注目と応援を！できれば参加を！